

ハンドボール部男子、残り時間0秒で勝利をつかむ、県大会進出！

5月3日に総体知多支部予選2回戦が行われ、ハンドボール部男子は知多翔洋高校と対戦した。こちらのエースを徹底的にマークする作戦で来たが、エースをおとりに使って得点を重ね、26対24で辛くも逃げ切った。これで3チームによる決勝リーグに進出できることになった。

決勝リーグの1試合目は同じ日に行われ、阿久比高校とシーソーゲームを繰り返した結果、21対22で惜しくも敗れた。

そして4日、決勝リーグ2試合目は半田工科高校と対戦した。4点リードされるも追いつき逆転するが、残り時間1分を切ったところで同点にされる。このまま引き分けで試合終了かと思われた残り時間0秒、相手ゴール前でフリースローを得る。相手チームが全員で壁を作る中、奇跡的にシュートが決まり24対23で勝利！

無観客であることがあまりにも残念な、劇的で感動的な試合だった。

決勝リーグのもう1試合で阿久比高校が勝利したため、阿久比高校が優勝、東浦高校は準優勝で県大会に出場できることになった。知多地区の代表として、県大会でのさらなる活躍を期待したい。

(5月3日 知多翔洋高校戦)



サイドからのシュート



ドリブルで抜き去る



ディフェンスをかわしてシュート



終了間際の追加点

(5月4日 半田工科高校戦)



頭脳的なループシュート



顔面でシュートをブロック



奇跡の？フリースロー



試合終了！